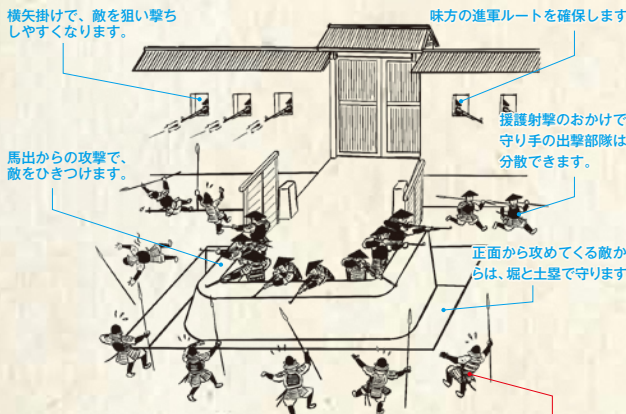


高岡城最強説の理由は【馬出】

馬出とは、防御と反撃の両方の機能を兼ね備えた、堀を渡る土橋や木橋の先につくられた陣地のこと。たとえ敵に占領されても、その先の城内には被害が及ばないような構造であり、味方の出撃をサポートする攻撃的な出入口です。高岡城は、理論的に馬出を使いこなしており、日本の近世城郭の中でも屈指の城といえます。

「日本の城事典」千田高博監修（ナツメ社）を参考に作成

味方を助けたり、敵を攻撃したり
守り手は横矢掛けで味方を援護射撃し、
城兵の出入りをサポートします。



馬出があると侵入が困難に
攻め手は馬出にいる部隊に気を取られるため、
出撃部隊まで攻撃できません。

ストリートミュージアムを今すぐダウンロード

TAKAOKA
タイパルは二重堀線、文化創造推進協議会

《発行》
高岡市日本遺産推進協議会（文化創造課）
〒933-8601 高岡市広小路7番50号
TEL:0766-20-1255
E-mail: bunsou@city.takaoka.lg.jp

高日本遺産 高岡 馬出

令和2年度文化庁文化資源活用事業費補助金（多言語解説整備事業）



利長が築き、利常が発展へと導いた高岡。当時の姿はいまもある！

前田利長は、慶長14年（1609）9月に武士とその家来562人を連れて高岡城に入城しました。城下町高岡には、城郭、武家屋敷、町人地、社寺地などを、自然の地形を活かし、防御を考えて配置。城を守る最前線として、城の南西隣りの防衛上の重要な場所には武家屋敷がありました。その中心は「枳形ノ内」という高台に。その入り口には、土塁を築いたクランク「枳形」（馬出）がありました。現在も高岡関野神社の北西の道や、高台の下の御馬出町（おんまだしまち）と小馬出町（こまだしまち）という町名は、その名残りとされます。

城の南から西にかけては町人の町で、基盤目状に整然と区画整理。商人や職人たちは、越中・能登・加賀の三国や、尾張、美濃、近江、越前、越後などから630人あまりが集まってきました。彼らには土地は無償で提供し、税金も無料に。金屋町の鋳物屋、川原町（かわらまち）の魚鳥（ぎょうちょう）商売、松物屋町（むものやちょう）の指物（さしもの）（家具）・漆器、木町の木材・薪炭・回漕業などの重要な職業には数々の特権を

彼らなくして、高岡城は語れない。

高岡城の重要人物とは。

高岡の町を聞き、突貫工事で強固な城をつくった

前田 利長 MAEDA TOSHINAGA

高岡の礎を築いた、加賀前田家二代当主。隠居していた富山城が3月に大火で焼失し、4月には関野（高岡の旧名）で城づくりを開始。突貫工事をを行い9月に高岡城入城。豊臣五大老であり、万一に備えた強固な城づくりを急ぎ、臣下への督促状が数多く残る。入城から5年後に死去。



利長の遺志を受け継ぎ、高岡を商工業の町へ大転換

前田 利常 MAEDA TOSHITSUNE

加賀前田家三代当主。利長の異母弟で徳川家康の孫娘と結婚。一国一城令で高岡城が廃城となっても水堀を埋め立てず、城跡には米蔵や塩蔵、煙硝蔵を置いて、城の価値を守った。高岡を城下町から商工業の町へと転換し、商都として発展させた功績はじつに大きい。

利家に招かれ、加賀藩の重鎮となったキリシタン大名

高山 右近 TAKAYAMA UKON

織田信長や豊臣秀吉の信頼も厚く、様々な合戦で活躍した才能豊かなキリシタン大名。秀吉がバテレン追放令を出して大名の地位を失うが、前田利家に迎えられ「利休七哲」の茶人として、キリシタンとして活躍。二代利長、三代利常のもとでも加賀藩の重鎮となり高岡城を縄張（設計）したと伝わる。



西暦	年号	事項
1609	慶長14年	前田利長により高岡城築城。高岡開町
1614	慶長19年	5月20日、利長死去。10月、大坂冬の陣
1615	慶長20年	4月、大坂夏の陣 7月、一国一城令により廃城
江戸時代		城内には藩の米蔵・棟・塩蔵・番所・番入・官舎・榎・煙硝土蔵等が建てられる 金沢藩は高岡城跡の民間払い下げを決定
1870	明治3年	「高岡公園」に指定され、城郭は保護される
1875	明治8年	7代小川治兵衛の弟子・広瀬万次郎による公園の改良。07年、中の島完成
1903	明治36年	
1908	明治41年	

西暦	年号	事項
1909	明治42年	皇太子殿下（大正天皇）来園
1911	明治44年	この頃、長岡安平による公園改良設計
1951	昭和26年	高岡産業博覧会開催。鍛冶丸に美術館、三の丸に動物園、二の丸に公会堂設置
1955	昭和30年	高度経済成長期も開き、城郭は保存
2006	平成18年	「日本100名城」に認定（富山県唯一）
2009	平成21年	高岡開町400年
2015	平成27年	高岡城跡が国史跡に指定される

高岡城跡（古城公園）の主な歴史年表



高岡城の縄張（設計）は築城の名手、高山右近が手がけたとされますが、最近の研究では利長が自ら縄張をした可能性がでてきました。築城当時は豊臣氏が健在で、徳川政権への移行時期。豊臣五大老の利長は苦しい立場であり、万が一の戦いに備えた城が必要でした。利長は隠居していた富山城が焼失すると、関野と呼ばれる標高約15mの台地と、北から西にかけて広がる沼沢地を利用して築城へ。領内から推定約1万人を動員した突貫工事で、堅固な城をわずか5カ月ほどで築き（建物などは未完成）、「隠居」後も絶大な権力を保持。本丸、二の丸、鍛冶丸、明丸、三の丸、本丸東、小竹敷の郭（区画）を土橋でつなげる「連続馬出」で高い防御力を実現しました。

わずか5カ月の突貫工事で入城

高岡城の縄張（設計）は築城の名手、高山右近が手がけたとされますが、最近の研究では利長が自ら縄張をした可能性がでてきました。築城当時は豊臣氏が健在で、徳川政権への移行時期。豊臣五大老の利長は苦しい立場であり、万が一の戦いに備えた城が必要でした。利長は隠居していた富山城が焼失すると、関野と呼ばれる標高約15mの台地と、北から西にかけて広がる沼沢地を利用して築城へ。領内から推定約1万人を動員した突貫工事で、堅固な城をわずか5カ月ほどで築き（建物などは未完成）、「隠居」後も絶大な権力を保持。本丸、二の丸、鍛冶丸、明丸、三の丸、本丸東、小竹敷の郭（区画）を土橋でつなげる「連続馬出」で高い防御力を実現しました。

Q 高岡城跡ってどんな特徴があるの？

熱い想いで奇跡的に守られた城跡
建物に残っていませんが、400年以上、築城時の姿をとめている高岡城跡。入城から2年後の慶長19年（1614）に利長は死去。翌年（1615）には徳川幕府の「一国一城令」により、わずか6年で廃城となりました。家臣は金沢に引き揚げますが、家督を継いだ加賀前田家三代当主の前田利常は、城下町から町人たちの転出を禁止。城跡内に米蔵や塩蔵などを置き、高岡を城下町から商工の町へと転換しました。江戸時代を通して堀や土塁は残され、城としての価値が保たれています。

明治3年（1870）に金沢藩は民間払い下げを決定しますが、当時の第十七大区長・市長に相し、服部嘉十郎ら有志が嘆願書を提出。明治8年（1875）に「高岡公園」に指定され、城郭は破壊の危機を逃れました。高度経済成長期にも開発されず、いまも往時の姿の多くをとめています。

高岡城の痕跡は、そこかしこに残っているよ。

本丸御殿の遺構を発掘

高岡城跡の発掘調査で、本丸広場では礎石や2段の石組み遺構を発掘。史料では勝手方（広間・台所）完成などの記述も見られ、築城時の高岡城には「御殿」が存在していたと考えられています。



2011年の調査で、本丸には築城期の遺構が良好な状態で残っていることを発見。史料では天守は無く、本丸の北隅に御材木御蔵があったとされる。

城の地盤整備もしっかり

明丸（あきまる）土塁の断面。現在、動物園がある明丸は、築城時の土塁がよく残っている場所。ほかに、土橋の整地土層、貫土橋（かんどばし）の栗石層なども発掘。全体に強固な地盤造成のあとが見られます。



明丸土塁は粘土と砂などを交互に重ねる技法で、版築（はんちく）状に築かれている。三の丸東では、3段階の土塁の構築方法が確認できる。

築城時の石垣材が残る！

本丸土橋の石垣材は、割った石をノミ等で粗く加工した粗加工石を使用して、築城時のものと考えられます。積み方は乱積みで、部分的に縦目地が通ります。本丸土橋だけで1700石以上の石垣材が使われています。



石は約半分が砂岩で、花崗岩、安山岩が次いでいる。砂岩は雨晴海岸の義経岩や女岩周辺、安が島、瀬浦海岸などの石切場から運ばれた。いずれも海岸線の近くで、舟で海や河川を経由し、高岡の木町から城へ運ばれた。



刻印

石垣には刻印があるものがあり、その種類は128種。石切場でつけられたもので、金沢城のほか、前田家もかかわった名古屋城と共通する刻印が多い。前田家の石工集団の刻印だと考えられている。

本当に半年足らずで高岡城ができたの？

利長が突貫工事で築造した高岡城。4月6日付けで家康から城建設の許可をもらい、4月12日には建設資材を集める木町づくりを指示。9月13日の入城までに本丸御殿などは未完成ながらも堀と郭は完成しました。ある土木設計技師の計算では、139日で完成されるには築城の土木・建築工事には約9,400人が従事した計算になります。



TAKAOKA
まちも、ものづくりも、ライバルはご先祖様。

国指定史跡・日本百名城

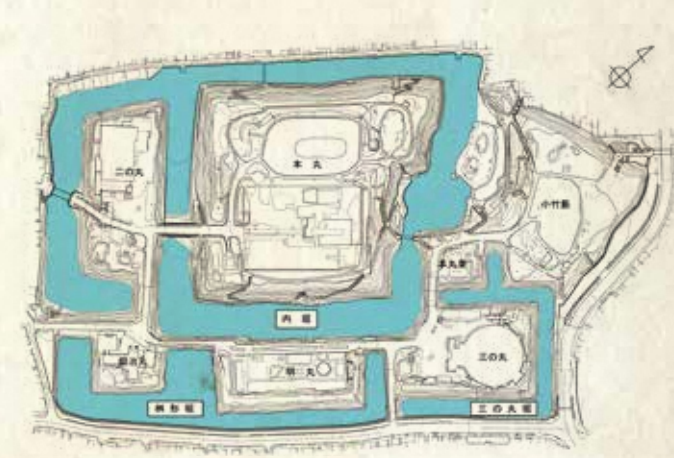


「高岡城之図」金沢市立玉川図書館蔵

高岡城跡

築城後、たった6年で廃城となった幻の名城。
高い防御力を、図説で紐解きます。

堀の保存率ほぼ100%



本丸のまわりには二重の馬出郭があり、郭の周囲は幅約20mから30mの堀で囲まれています。内堀、枳形堀、三の丸堀で構成され、郭と同じく、堀も築城時の形がほぼ維持されているのが特徴。

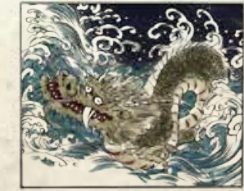


堀の水はどこから？

堀は城の防御の基本。城をいくつもの堀で囲って防衛した。室町時代に鉄砲が伝来したことで、鉄砲の射撃に対応するため堀幅が約30m必要に。堀の水は庄川の伏流水（湧水）や雨水を水源にしていると考えられています。

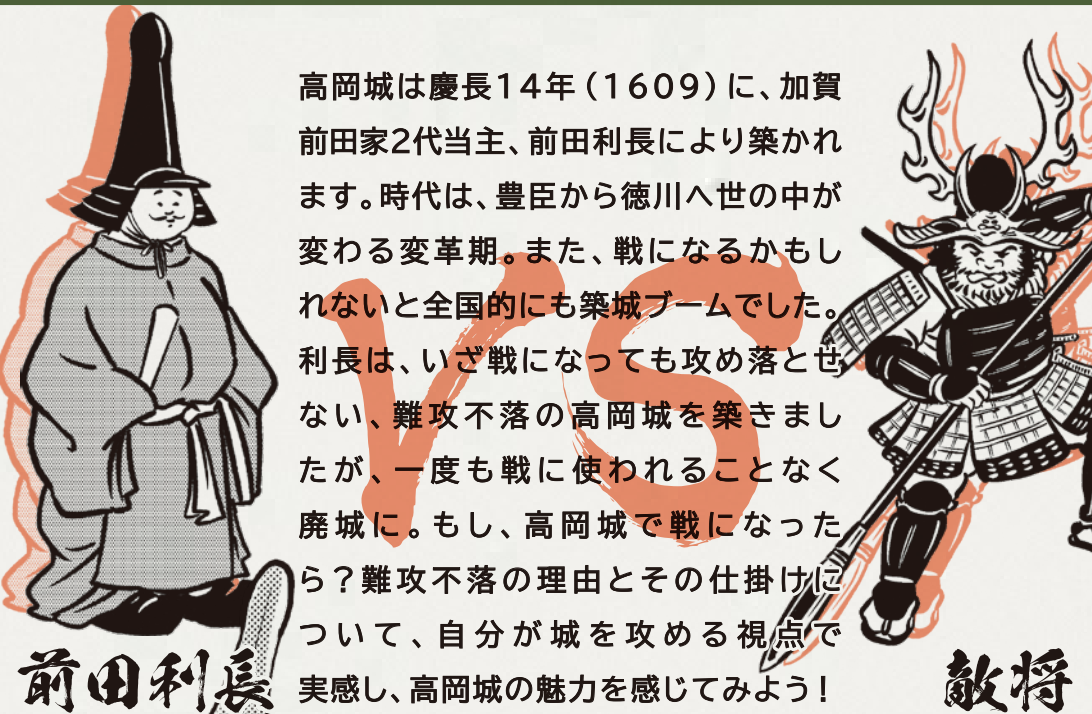
枳形堀の龍女伝説

枳形堀は、湧き水があるとされる堀。築城時、堀の工事を進めても、水が湧かず困っていました。その話を聞いた能登の廻船問屋の美しい娘、お光は、どうしても見たいと両親とともに高岡へ。水のないお堀に、突然お光は身をおどかせます。一気に空が曇り、お光が飛び込んだあたりに雷が突き刺さり、地面の割れ目から水があふれ、瞬く間に水がたたえられました。巨大な龍が現れ水の中に消えていったといひます。



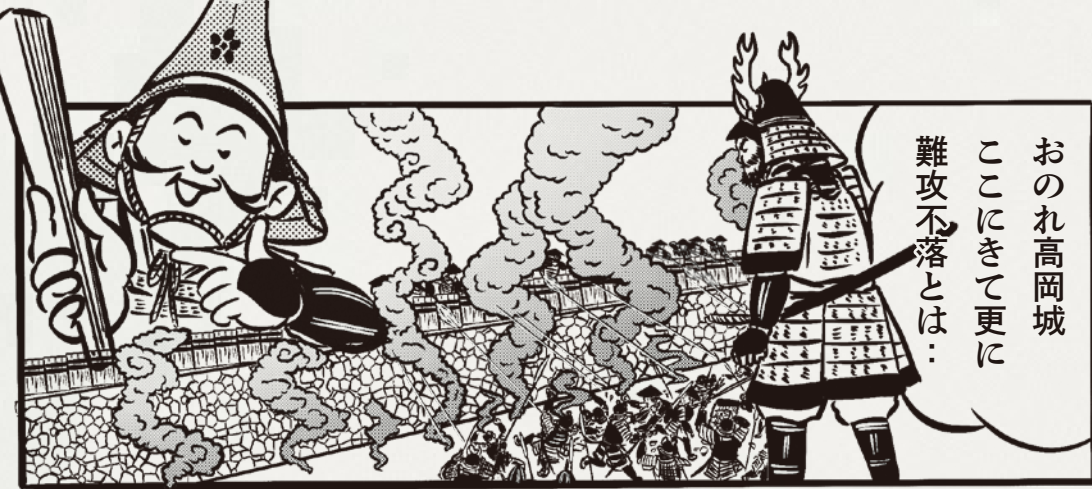
難攻不落! 高岡城妄想討ち入りの巻

架空のバトルマンガでわかる、高岡城の防御力



高岡城は慶長14年(1609)に、加賀前田家2代当主、前田利長により築かれます。時代は、豊臣から徳川へ世の中が変わる変革期。また、戦になるかもしれないと全国的にも築城ブームでした。利長は、いざ戦になっても攻め落とせない、難攻不落の高岡城を築きましたが、一度も戦に使われることなく廃城に。もし、高岡城で戦になったら? 難攻不落の理由とその仕掛けについて、自分が城を攻める視点で実感し、高岡城の魅力を感じてみよう!

敵将



おのれ高岡城ここにきて更に難攻不落とは:

1 武家屋敷と一体の守りの強さ

高岡城が築かれた標高15mの高岡台地の上には城だけではなく、武家屋敷も配置されていました。攻め手の軍勢は、城にたどり着く前に、その武家屋敷のエリアで迎撃され戦力を消耗してしまいます。武家屋敷地のエリアは「枳形の内」と呼ばれ、そこを突破した後にようやく城本体を攻めることになります。



2 二の丸では知将・鈴木權之助が待ち受ける

二の丸では知将・鈴木權之助が待ち受ける



大半がここで消えるよ

鈴木權之助が守る二の丸へ

二の丸は、本丸へ敵勢を侵入させない要の郭で、広大な敷地に鈴木權之助の屋敷があったとされます。利長の文書に隔櫓2つを設けたと記述があり、土塁の角には櫓があり、高い場所から鉄砲で迎撃する態勢に。鈴木權之助は、利長と正室・永姫(玉泉院)から信頼が厚く、二の丸を任せられたと考えられます。



1 近づけない城壁

2 権之助の策略

撤退!

3 鉄壁の枳形

鍛冶丸[馬出]

8 本丸

御殿、前田の余裕

7 総員撤退!!

撤退!

6 絶望...、消えた引き橋

本丸東郭[馬出]

5 三の丸[馬出]

4 激戦、武将民部のいる三ノ丸

撤退!

6 撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

1 近づけない城壁

2 権之助の策略

撤退!

3 鉄壁の枳形

鍛冶丸[馬出]

8 本丸

御殿、前田の余裕

7 総員撤退!!

撤退!

6 絶望...、消えた引き橋

本丸東郭[馬出]

5 三の丸[馬出]

4 激戦、武将民部のいる三ノ丸

撤退!

6 撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

1 近づけない城壁

2 権之助の策略

撤退!

3 鉄壁の枳形

鍛冶丸[馬出]

8 本丸

御殿、前田の余裕

7 総員撤退!!

撤退!

6 絶望...、消えた引き橋

本丸東郭[馬出]

5 三の丸[馬出]

4 激戦、武将民部のいる三ノ丸

撤退!

6 撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

1 近づけない城壁

2 権之助の策略

撤退!

3 鉄壁の枳形

鍛冶丸[馬出]

8 本丸

御殿、前田の余裕

7 総員撤退!!

撤退!

6 絶望...、消えた引き橋

本丸東郭[馬出]

5 三の丸[馬出]

4 激戦、武将民部のいる三ノ丸

撤退!

6 撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

1 近づけない城壁

2 権之助の策略

撤退!

3 鉄壁の枳形

鍛冶丸[馬出]

8 本丸

御殿、前田の余裕

7 総員撤退!!

撤退!

6 絶望...、消えた引き橋

本丸東郭[馬出]

5 三の丸[馬出]

4 激戦、武将民部のいる三ノ丸

撤退!

6 撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

1 近づけない城壁

2 権之助の策略

撤退!

3 鉄壁の枳形

鍛冶丸[馬出]

8 本丸

御殿、前田の余裕

7 総員撤退!!

撤退!

6 絶望...、消えた引き橋

本丸東郭[馬出]

5 三の丸[馬出]

4 激戦、武将民部のいる三ノ丸

撤退!

6 撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

1 近づけない城壁

2 権之助の策略

撤退!

3 鉄壁の枳形

鍛冶丸[馬出]

8 本丸

御殿、前田の余裕

7 総員撤退!!

撤退!

6 絶望...、消えた引き橋

本丸東郭[馬出]

5 三の丸[馬出]

4 激戦、武将民部のいる三ノ丸

撤退!

6 撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

1 近づけない城壁

2 権之助の策略

撤退!

3 鉄壁の枳形

鍛冶丸[馬出]

8 本丸

御殿、前田の余裕

7 総員撤退!!

撤退!

6 絶望...、消えた引き橋

本丸東郭[馬出]

5 三の丸[馬出]

4 激戦、武将民部のいる三ノ丸

撤退!

6 撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

1 近づけない城壁

2 権之助の策略

撤退!

3 鉄壁の枳形

鍛冶丸[馬出]

8 本丸

御殿、前田の余裕

7 総員撤退!!

撤退!

6 絶望...、消えた引き橋

本丸東郭[馬出]

5 三の丸[馬出]

4 激戦、武将民部のいる三ノ丸

撤退!

6 撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

1 近づけない城壁

2 権之助の策略

撤退!

3 鉄壁の枳形

鍛冶丸[馬出]

8 本丸

御殿、前田の余裕

7 総員撤退!!

撤退!

6 絶望...、消えた引き橋

本丸東郭[馬出]

5 三の丸[馬出]

4 激戦、武将民部のいる三ノ丸

撤退!

6 撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

1 近づけない城壁

2 権之助の策略

撤退!

3 鉄壁の枳形

鍛冶丸[馬出]

8 本丸

御殿、前田の余裕

7 総員撤退!!

撤退!

6 絶望...、消えた引き橋

本丸東郭[馬出]

5 三の丸[馬出]

4 激戦、武将民部のいる三ノ丸

撤退!

6 撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

1 近づけない城壁

2 権之助の策略

撤退!

3 鉄壁の枳形

鍛冶丸[馬出]

8 本丸

御殿、前田の余裕

7 総員撤退!!

撤退!

6 絶望...、消えた引き橋

本丸東郭[馬出]

5 三の丸[馬出]

4 激戦、武将民部のいる三ノ丸

撤退!

6 撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

1 近づけない城壁

2 権之助の策略

撤退!

3 鉄壁の枳形

鍛冶丸[馬出]

8 本丸

御殿、前田の余裕

7 総員撤退!!

撤退!

6 絶望...、消えた引き橋

本丸東郭[馬出]

5 三の丸[馬出]

4 激戦、武将民部のいる三ノ丸

撤退!

6 撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

1 近づけない城壁

2 権之助の策略

撤退!

3 鉄壁の枳形

鍛冶丸[馬出]

8 本丸

御殿、前田の余裕

7 総員撤退!!

撤退!

6 絶望...、消えた引き橋

本丸東郭[馬出]

5 三の丸[馬出]

4 激戦、武将民部のいる三ノ丸

撤退!

6 撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

撤退!

1 近づけない城壁

2 権之助の策略

撤退!

3 鉄壁の枳形

鍛冶丸[馬出]

8 本丸

御殿、前田の余裕

7 総員撤退!!

撤退!

6 絶望...、消えた引き橋

本丸東郭[馬出]